

教育力の向上で 広げる可能性

参加無料
参加定員:200名
大学関係者、高校関係者、
民間企業、一般市民、
学生、保護者 対象

2010.3/5 [Fri]
10:00~15:00
(受付9:30~)
北海道情報大学211教室

「質の高い大学教育推進プログラム(教育GP)」とは

文部科学省が、大学等における教育の質の向上につながる教育取組の中から特に優れたものを公募で選定し、広く社会に情報提供するとともに、重点的な財政支援を行うものです。本学では「ICTによる自律的FD推進モデルの構築」を申請し、全応募939件の中から選定されました。

「ファカルティ・ディベロップメント(FD)」とは

授業内容や教育方法を改善し教育の質の向上を図るため組織的に行う取組の総称です。

プログラム

第1部 講演会 (総合司会：学校法人電子開発学園常務理事 兼 北海道情報大学事務局長 中居 聡士)

10:00~10:10 主催者挨拶 北海道情報大学 学長 長谷川 淳

10:10~11:00 『教育の質』向上を目指して 桜美林大学 副学長 大越 孝

11:10~12:00 「授業時間外の学習支援を中心にした数学教育改善実践例の紹介」 大阪府立大学 総合教育研究機構 教授 高橋 哲也

第2部 FD活動状況報告 (司会：北海道情報大学 経営情報学部長 林 雄二)

13:00~13:30 教育GPプロジェクト概要報告 北海道情報大学 副学長 (FD委員長) 富士 隆

13:30~15:00 FD委員会各ワーキンググループの報告

WG1：学生による授業評価アンケート：教授 藤井 敏史

WG2：ピアレビュー制度の導入：准教授 向原 強

WG3：GPAとコンピテンシーの導入：准教授 豊田 規人

WG4：ICTの活用推進：教授 谷川 健

WG5：イベント・教育活動支援情報の企画：准教授 サイモン・ソーラ

WG6：チューター制度の導入：教授 竹内 典彦

WG7：ファカルティポートフォリオの導入：教授 山北 隆典

WG8：カリキュラム・ディベロップメント：教授 富士 隆

WG9：Own Teacher制度の導入：教授 中村 鎮雄

WG10：日本語リメディアル教育検討：教授 平子 玲子

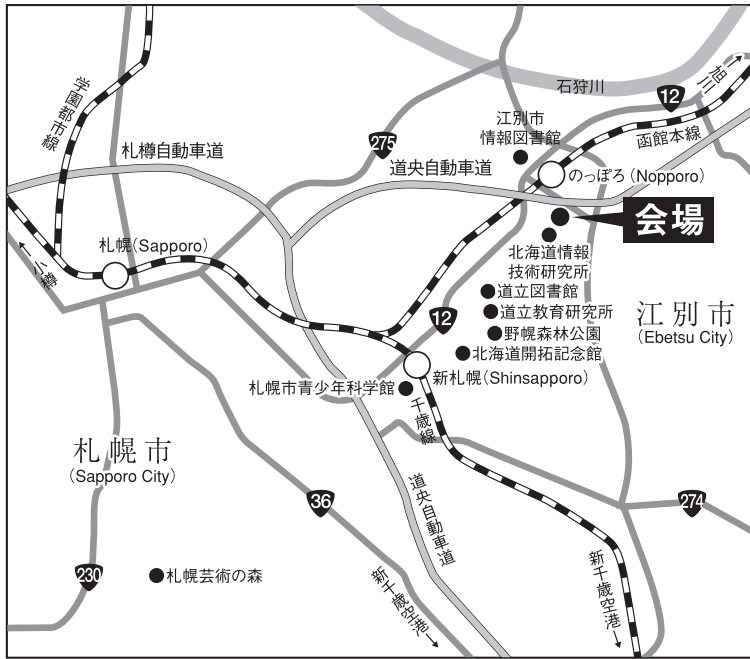


お問合せ・申込先／北海道情報大学 教務課

E-mail kyomu@do-johodai.ac.jp tel.011-385-4411(代) FAX.011-384-0134

URL <http://www.do-johodai.ac.jp/>

会場アクセスマップ



交通アクセス

JRをご利用の場合	JR「札幌駅」より、函館本線(岩見沢方面)にて「野幌駅」下車 所要時間: JR～快速15分・各駅25分 「野幌駅」より徒歩25分・タクシー5分
中央バス 都市間高速バスをご利用の場合	札幌バスターミナルと高速野幌間を5～15分間隔で運行 所要時間: 25分
新千歳空港から	JR「新千歳空港駅」より、「新札幌駅」下車 所要時間: 28分 JR北海道バス「情報大学前」行きまたは、「野幌総合運動公園」行き乗車～「情報大学前」下車 所要時間: 25分

参加申込書

※当日参加も受け付けます。

北海道情報大学 教育GPフォーラム 「教育力の向上で広げる可能性」	
氏名	
住所	
勤務先等名	
TEL/FAX	/
E-mail	

FAX : 011-384-0134までご送信ください。

平成22年3月3日(水)までにお申込みください。

お問合せ・申込先

北海道情報大学

〒069-8585 北海道江別市西野幌59番2



011-384-0134



kyomu@do-johodai.ac.jp

※お申込みいただきました個人情報は、本フォーラム運営以外での目的で使用いたしません。